【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成23年6月30日(2011.6.30)

【公開番号】特開2008-284364(P2008-284364A)
【公開日】平成20年11月27日(2008.11.27)
【年通号数】公開・登録公報2008-047
【出願番号】特願2008-128576(P2008-128576)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　5/0408　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/0478　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/01　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/0402　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　5/04　３００Ｍ
Ａ６１Ｂ　5/00　１０１Ｅ
Ａ６１Ｂ　5/04　３１０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成23年5月13日(2011.5.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（ａ）心電計検出動作電極と、
導伝チェーンによって接続された心電計基準電極及び体温センサと、
（ｂ）前記電極又はセンサから取得されたこれらの信号を処理するための信号処理ユニットと、
（ｃ）処理された心電計信号を遠隔ユニットの前記受信器に送受信するか、または、前記遠隔ユニットからデータを受信するためのワイヤレス送受信装置と、
（ｄ）前記検出器の前記動作に電力を供給する電力供給器と
を具備することを特徴とする非付着式心電計及び体温信号検出器。
【請求項２】
前記心電計検出電極及び前記基準電極は２電極システム内に構築され、前記心電計検出電極はユーザの皮膚の前記表面電圧を検出し、かつ、前記基準電極は基準電圧を供給し、心電計信号は、前記表面電圧と前記基準電圧との比較によって取得することを特徴とする請求項１に記載の検出器。
【請求項３】
前記心電計検出電極は、前記電圧信号を検出することによって、前記ユーザの皮膚の前記表面電圧を直接又は間接的に検出することを特徴とする請求項２に記載の検出器。
【請求項４】
前記心電計検出電極及び前記基準電極は、リング導伝性チェーンと、前記チェーンに接続されたペンダントとして各々取り付けられていることを特徴とする請求項１に記載の検出器。
【請求項５】
前記導伝性チェーン上の前記電極は前記導伝性チェーン自体であり、または、前記導伝性チェーン上の導伝性プレートであることを特徴とする請求項４に記載の検出器。

【請求項６】
前記信号処理ユニットは、
（ａ）前記取得された心電計又は体温の前記電子信号を増幅するための信号増幅器と、
（ｂ）前記検出された歪信号をスクリーニングするための電子フィルタと、
（ｃ）前記アナログ信号をデジタル信号に変換するアナログ－デジタル変換器（ＡＤＣ）と
を具備することを特徴とする請求項１に記載の検出器。
【請求項７】
前記信号処理ユニット、前記ワイヤレス送受信装置及び前記電力供給器は、全体で、または、分離して１又は複数のペンダントに含まれることを特徴とする請求項１に記載の検出器。
【請求項８】
ユーザの首、腰、または、四肢に着用されることを特徴とする請求項１に記載の検出器。